

お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

	危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
	警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
	注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

警告	
<ul style="list-style-type: none"> ●付属の AC アダプター以外使用しない 故障、不具合の原因になります。 ●異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。 ●分解や改造はしない 感電によるけがや、火災などの事故の原因になります。 ●強い衝撃を与えない 感電によるけがや、火災などの事故の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品に水や異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない 故障や火災など事故の原因になります。 ●紙や布などでおおわない 過熱による火災など事故の原因になります。 ●周囲がおおわれている、風通しの悪い場所、熱のこもる場所には設置しない 過熱による火災など事故の原因になります。 ●同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない 火災など事故の原因になります。 ●濡れた手で触れない 感電によるけがの恐れがあります。

注意	
<ul style="list-style-type: none"> ●不安定な場所や振動の多い場所に設置しない 転倒などによりけがや故障の原因になります。 ●以下の場所には設置しない ■直射日光の当たる場所 ■火気の近く ■暖房器具の近く ■高温多湿やほこりの多い場所・雨など水しぶきの当たる場所 故障や火災など事故の原因になります。 ●本製品の上にて下記のものをおかない ■火気 ■水など液体の入った容器 故障や火災など事故の原因になります。 ●火気に近づけない 変形、故障の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない 変形、故障の原因になります。 ●足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない 本製品の落下や転倒により、けがの原因となります。 ●コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない 断線、故障の原因になります。 ●コードを引っ張らず、入力プラグを持ってまっすぐ抜き差しする 断線、故障の原因になります。 ●キャリングハンドルを持って振り回さない けがや故障の原因になります。

AC アダプターについて

警告	
<ul style="list-style-type: none"> ●本製品以外には使用しない 過熱による火災など事故の原因になります。 ●異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。 ●コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない 過熱による火災など事故の原因になります。 ●コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む 過熱による火災など事故の原因になります。 ●コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする 断線、故障の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない 断線、故障の原因になります。 ●分解や改造はしない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。 ●強い衝撃を与えない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。 ●濡れた手で触れない 感電によるけがの恐れがあります。 ●布などでおおわない 過熱による火災など事故の原因になります。 ●プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る 過熱による火災など事故の原因になります。 ●ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない 変形、故障の原因になります。

注意	
<ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用しないときは、コンセントから抜く 省エネルギーにご配慮ください。 ●足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない 故障や事故の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●通電中のACアダプターに長時間触れない 低温やけどの原因になることがあります。

電池について

指定電池

単3形アルカリ乾電池または単3形ニッケル水素充電電池（別売）

※指定電池以外は使用しないでください。

⚠ 危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない
すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない
 - 液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
 - 万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
 - 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。

⚠ 警告

- 火の中に入れてない、加熱、分解、改造しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない
発熱、破損、発火の原因になります。
- 幼児の手の届く所に置かない
電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
窒息や内臓への障害の恐れがあります。
- 硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の(+)と(-)を接続しない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 電池は(+)(-)を逆に入れてない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 乾電池は充電しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 使い切った電池はすぐに取り出す
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 長期間使用しない場合は電池を取り出す
液漏れによる故障の原因になります。

⚠ 注意

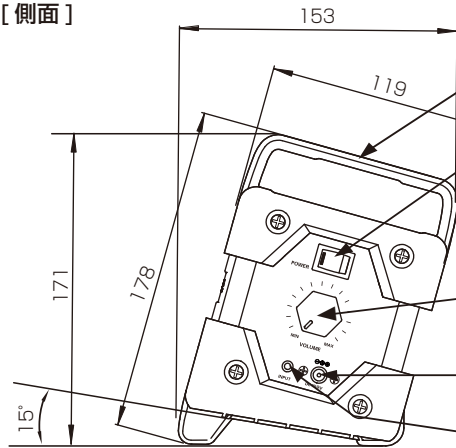
- 落下させたり強い衝撃を与えない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない
 - 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所 ■炎天下の車内
 - ストーブなどの熱源の近く液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- 水に濡らさない
発熱、破裂、発火の原因になります。
- 外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない
ショート状態になりやすく、液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 変形させたりハンダ付けしない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 保管、廃棄の場合は端子（金属部分）をテープなどで絶縁する
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 機器を使用したあとは必ずスイッチを切る
液漏れの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。
- 指定の電池以外使用しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する
環境保全に配慮してください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
- 本製品の近くに発信機（携帯電話など）があるとノイズが入る場合があります。その際は、離してご使用ください。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 本製品の電源を入れるときに「ポツ」と音が出る場合がありますが故障ではありません。
- 磁気の影響を受けやすい物（ブラウン管テレビ、磁気カード、時計など）を近づけないでください。
- ラジオを接続しないでください。ラジオの音声にノイズが入ることがあります。
- ブラウン管のテレビやモニターの近くに設置すると色むらが起こる場合があります。その際は、離してご使用ください。
- φ3.5mm ステレオミニジャックのヘッドホン端子以外の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

各部の名称と機能

[側面]



キャリングハンドル (左右)

本製品を持ち運ぶときに両手で使用します。

電源スイッチ / 電源インジケータ

スイッチを押すと電源が入り、インジケータが緑色に点灯します。電池残量がなくなると消灯します。



ボリュームノブ

出力音量を調整します。ノブを右に回すと音量が大きくなり、左に回すと小さくなります。※出荷時は最小の状態になっています。



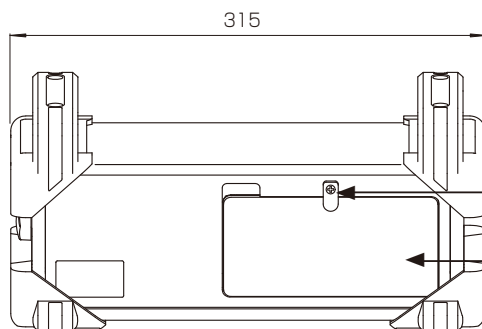
DC 入力端子 (DC IN 9V)

AC アダプター「AD-SM0911A0」を接続します。

音声入力端子 (φ3.5mm ステレオミニジャック)

付属のφ3.5mm ステレオミニケーブルを使用し、外部機器からの音声入力を行ないます。

[背面]



固定止め金

電池カバーをロックします。

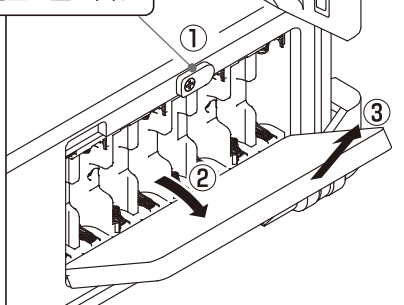
電池カバー

固定止め金を回し、電池カバーを取り外します。

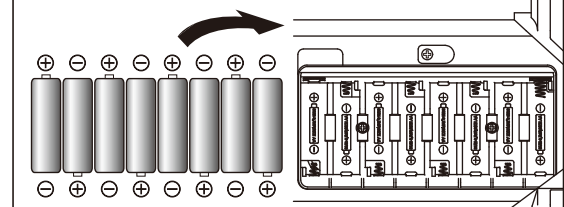
電池の入れかた

1. 本製品の電源を **OFF** にします。
2. 電池カバーを外します。
* 図の番号順に電池カバーを取り外してください。
3. 単3形アルカリ乾電池 8 本 (別売) または単3形ニッケル水素充電電池 8 本 (別売) を図のようにケース内の極性表示にあわせて入れます。

固定止め金を回す



電池を 8 本入れます。



4. 電池カバーを外す順番と逆の手順で取り付けてください。

使いかた

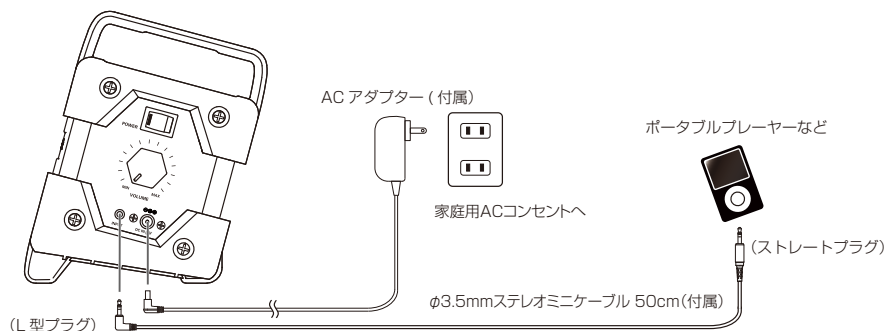
※接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。

※本製品は AC アダプター (付属) または指定電池が必要です。

電池で使用する際は、「電池の入れかた」を参照し、単3形アルカリ乾電池 8 本 (別売) または単3形ニッケル水素充電電池 8 本 (別売) を入れてください。

※接続する機器の音量を最小にしてください。

■接続例



使いかた

1. 本製品の電源を OFF にし、付属の AC アダプターを DC 入力端子に接続します。(AC アダプターを使用する場合)
2. 付属のφ3.5 mmステレオミニケーブルの L 型プラグを本製品の音声入力端子に、ストレートプラグを接続する機器のヘッドホン端子にそれぞれ接続します。
3. 電源スイッチを押して、電源を入れます。
電源が入ると、電源インジケーターが緑色に点灯します。
4. 接続機器を再生し、本製品と接続機器でお好みの音量に調整してください。
5. 使用後は、電源スイッチを押して電源を切ります。

※電池を入れたまま AC アダプターを使用した場合は、AC アダプターの電源が優先されます。

※長時間 AC アダプターを使用する場合は、本製品から電池を全て取り出してください。

※過大な音量にすると、歪みや音切れが生じます。

※使用中に、音切れ・ノイズ音・音声の歪みなどが発生したり、電源インジケーターが点滅・消灯した場合は、電池残量が不足していますので電池を交換してください。

故障かな?と思ったら

Q. 電源インジケーターが点灯しない (電池を使用する場合)	A1. 電池の入れる向きは合っていますか? A2. 電池の残量はありますか?	▶ 「電池の入れかた」 「使いかた」を参照ください。
Q. 音が出ない音が小さい	A1. ボリュームが最小になっていませんか? A2. 接続機器の音量を最小にしていませんか? A3. 電源インジケーターは点灯していますか?	▶ 「各部の名称と機能」 「使いかた」 「電池の入れかた」を参照ください。
Q. ノイズが出る	A1. 本製品の近くに発信機(携帯電話など)のノイズ発生源はありませんか?	▶ 「使用上の注意」を参照ください。
Q. 音が歪む音が途切れる	A1. ボリュームが大きすぎませんか? A2. 接続機器の音量が大きすぎませんか? A3. 電池の残量はありますか?	▶ 「各部の名称と機能」 「使いかた」 「電池の入れかた」を参照ください。

テクニカルデータ

型式	: アンプ内蔵スピーカーシステム
スピーカーユニット	: φ70mm フルレンジ ×2
最大出力 (JEITA)	: 3.6W+3.6W
再生周波数帯域	: 95 ~ 20,000Hz
入力端子	: φ3.5mmステレオミニジャック
電源	: DC9V(付属の AC アダプターを使用)、 単 3 形アルカリ乾電池 ×8 本 (別売) または単 3 形ニッケル水素充電電池 ×8 本 (別売)
消費電力	: 9W
連続使用時間	: 約 23 時間* (140mW+140mW 出力時) (単 3 形アルカリ乾電池 または単 3 形ニッケル水素充電電池使用時) *使用条件により異なります。
外形寸法	: H178 × W315 × D119mm
質量	: 約 2.2kg(電池除く)
付属品	: φ3.5mmステレオミニケーブル (50cm) AC アダプター AD-SM0911A0

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社窓口
およびホームページのサポートまでお願いします。

●お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

●ホームページ(サポート)
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

株式会社 オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

1923017708